



セーフコミュニティについて

防災危機管理課危機管理担当

セーフコミュニティとは、「けがや事故等は、偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」という考えのもと、様々なデータを活用し分析しながら、地域住民・行政等が協働して進める安全・安心なまちづくりの取り組みです。

セーフコミュニティは国際認証制度（5年に1度再認証）があり、豊島区は平成24年に国内で5番目（都内初）に国際認証を取得し、令和4年には3度目の国際認証を取得しました。

豊島区では、区の重点課題に対応するために、現在9つの対策委員会を設置しています。各対策委員会は、区民ひろば、としま安全・安心推進協議会や外傷サーベイランス委員会と連携しながら活動を継続しています。

